

大津のことがもっと好きになる情報誌

# 広報 おおつ

Proud!  
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

Public relations  
OZU TOWN



昨年夏に行われた、そらいるクラブの子どもたちとの交流時の一枚。これも杉水さんの大切な思い出

clozu-up  
Ozu-jin  
クローズアップ 大津人

広報 おおつ 2013 1

発行・編集 大津市・企業部  
〒869-1292 熊本市南区大津町大字大津 1233 番地  
TEL:096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp>

2100 印刷 株式会社  
〒869-1292 熊本市南区大津町大字大津 1233 番地

鳥やぶく 読みかたがわからない  
フォント エニール・サンフランソワ  
を使用しています。



## 寂しくないのは、 思い出があるから

杉水 清子さん (杉水)

老人会の世話、小学校でのボランティアや講演、民謡やパソコンなどの稽古事……還暦まで経営していた美容室を畳んだ後も、充実した忙しい日々を送る杉水清子さん。今回は、そんな杉水さんをクローズアップする。

行動力があり、はきはきとものを言う杉水さん。周囲の人を引っ張る立場になることが多く、たくさんの方が彼女を頼りにしている。しかし、本人は、「周りの支えがあったからこそこれまでやってこられたんですよ」と感謝の気持ちを忘れない。人と人の繋がり大切さを知っているのだ。

そんな杉水さんは、地元の子どもたちとの交流にも積極的だ。護国小学校の学童保育クラブ「そらいるクラブ」は地域との交流の一つとして、夏休みに地元老人会の杉水千寿会との交流を行っている。杉水さんは、毎年参加するメンバーの一人だ。昨年は料理をするときに使う帽子を子どもたちと一緒に作った。

杉水さんは20歳の時に、4Hクラブの熊本県代表として「第1回全国農村青少年クラブ実績発表大会」に出場し、優秀賞を受賞した。当時は大きな話題となり、ラジオなどで取り上げられたほどだった。この時贈られた賞状は、今でも家に飾ってある。彼女にとって大切な思い出の一つだ。

「思い出が私を助けてくれるんです。思い出があるから、一人暮らしでも寂しくはないんです」と杉水さんは微笑む。宝物のように素敵な思い出をたくさん持つ杉水さんは、これからも新たな思い出を作りながら、思い出と共に生きていこう。

※4Hクラブ……より良い農村、農業を創るために活動している組織。4Hとは、Head (頭)、Heart (心)、Hands (手)、Health (健康) の4つの頭文字。

### こゝろの声

▼あけましておめでと  
うございます。また、  
何もしないうちに一年  
が過ぎてしまいました。  
最近、一日があつとい  
う間に終わってしま  
う気がします。これがジ  
ャネーの法則というもの  
なのでしょう。毎日  
楽しいのは良いので  
すが、今年ももう少し時  
間を効率的に使えよ  
うになりたいです。今  
年もよろしく願いま  
す。(一)

▼あけましておめで  
とございます。さて今  
年はどんな一年にな  
りましょうか。平凡であ  
っても無事に一日が終  
れば、それが一番幸  
せでありたいと思  
いません。一日一日  
を大切にしていきたい  
と思います。皆さん  
にとって今年が良い一  
年になりますように。  
今年も「広報おおつ」  
をよろしく願います。  
(二)

今月のおこころ

新年のごあいさつ

2月10日(日)は投票日

2月10日(日)は、大津町長選挙と大津町議会議員一般選挙の投票日です

クローズアップ大津人

杉水清子さん

1  
JANUARY 2013